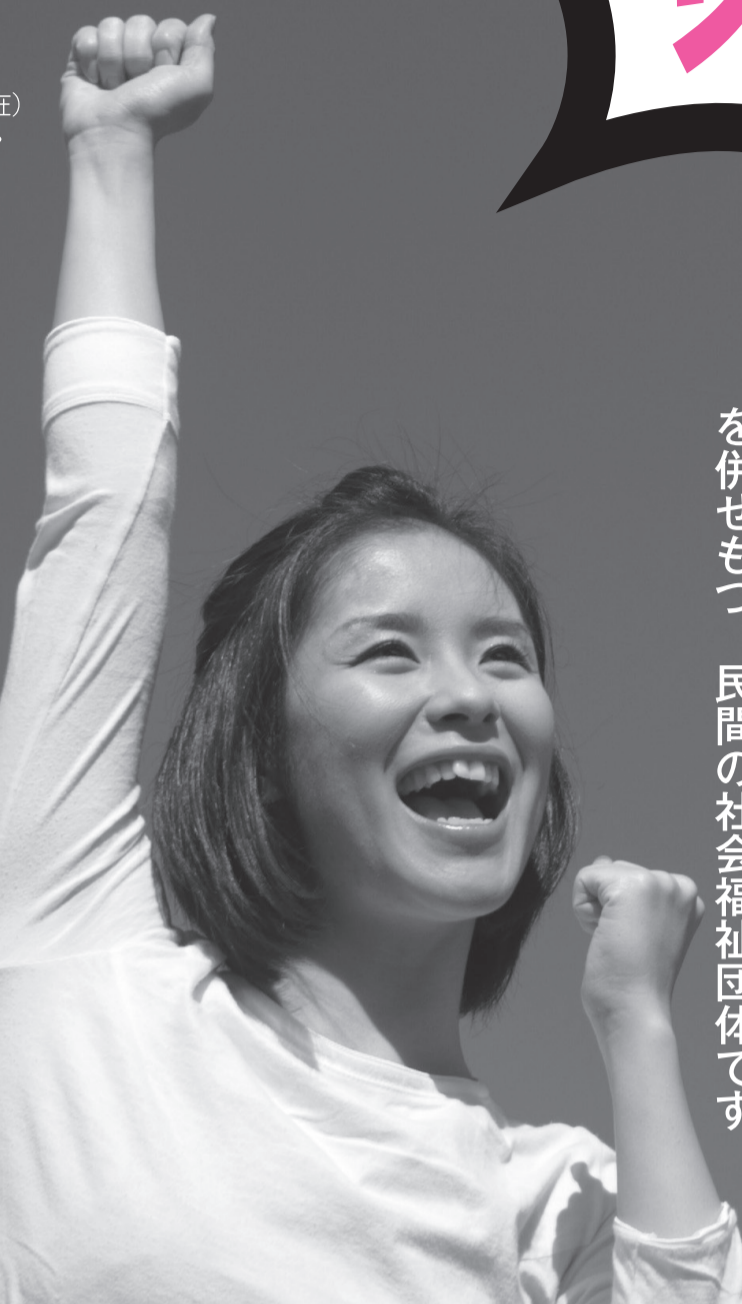


法人概要

法人名：社会福祉法人
 裾野市社会福祉協議会
 代表者：会長 望月 康男
 所在地：裾野市石脇524-1
 裾野市福祉保健会館2F
 基本財産：100万円
 法人認可：昭和57年
 職員数：104名(平成30年11月現在)
 役員：理事8名・評議員12名・
 監事2名

組織

- 法人事務局：総務室・地域福祉室
- 共同募金委員会
- 生活なんでも相談
- ボランティア相談
- 老人福祉センター
- 北部地域包括支援センター
- 居宅介護支援センター
- ホームヘルプサービスセンター
- デイサービスセンター
いきいきホーム
所在地：石脇524-1(福祉保健会館)
- 生きがいデイサービス
あじさい
所在地：佐野1466-1(福祉センター)
- デイサービスセンター
いすみ荘
所在地：茶畑 302-1
- デイサービスセンター
すやまホーム
所在地：須山 1632-98
- サポートセンターしゃきょう
- 放課後等デイサービスめだか
- 生活介護事業所こじか
所在地：深良 804-6
(障がい者支援プラザ)



第1弾!

徹底ガイド

まるごと! 裾野市社協

社会福祉協議会は社会福祉法第109条に基づき、全国、都道府県、市区町村を単位に設置され、地域福祉の推進を使命とし、「公共性」「自主性」を併せもつ、民間の社会福祉団体です。

○住民ニーズ基本の原則
 調査や住民の要望、福祉課題把握に努め、住民のニーズに基づき活動を基本にすすめています。

○住民活動基本の原則
 住民の地域福祉への関心を高め、そこから生まれた自発的な参加による組織を基盤として活動をすすめています。

○民間性の原則
 民間組織らしく、開拓性、即応性、柔軟性を生かした活動をすすめています。

○公私協働の原則
 社会福祉、保健・医療、教育、労働等行政機関や、民間団体との連携を図り、行政と住民組織との協働による活動をすすめています。

○専門性の原則
 住民の活動の組織化、二つの把握調査、地域福祉活動の専門性を生かした活動をすすめています。

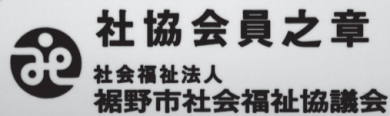
役員

(任期：2019年5月まで)

| | | |
|-----|-------------|--------------|
| 理事 | 望月 康男(会長) | 学識経験者 |
| | 清水 義信(副会長) | 民生委員児童委員 |
| | 清水 弘子(副会長) | 赤十字奉仕団 |
| | 勝又 一郎 | 民間福祉施設代表 |
| | 横山 歌代子 | 婦人会 |
| | 鎌野 公種 | 老人クラブ連合会 |
| | 杉山 豊彦 | 沼津地区保護司会裾野支部 |
| | 高村 寿彦(事務局長) | 施設長 |
| 監事 | 河崎 昌夫 | 民生委員児童委員 |
| | 湯山 英毅 | 桜愛会 |
| 評議員 | 大庭 満治 | 区長会 |
| | 中川 好大 | 法人会裾野支部 |
| | 小林 靖幸 | ライオンズクラブ |
| | 土屋 八重子 | 社会教育委員会 |
| | 杉山 延江 | 富岳会 |
| | 杉山 あつ子 | 民生委員児童委員 |
| | 長田 好令 | 民生委員児童委員 |
| | 竹内 裕子 | 民生委員児童委員 |
| | 土屋 幸子 | 民生委員児童委員 |
| | 土屋 幸子 | 主任児童委員 |
| | 大澤 妙子 | 赤十字奉仕団芙蓉の会 |
| | 片山 正三郎 | 身体障害者福祉会 |

会費の種類と金額

- 住民会員：五百円(各世帯)
- 賛助会員：一千元以上(個人)
- 普通会員：三千元以上(福祉機関・団体・施設)
- 特別会員：一万元以上(企業・事業所・個人)



(住民会員にお配りしている会員之章)

地域福祉活動を展開するには地域住民の皆様のご理解とご協力、また活動に参加していただく必要があります。本会では、住民の皆様をはじめといたし企業や法人及び事業主さまなどから会費をいただき、会員制度を実施しております。

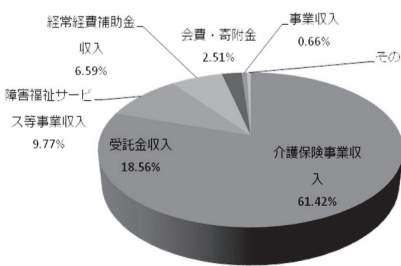
会員となって会費を納めていただくことで、間接的に地域福祉活動に参加していただくという意味があります。また、加入はあくまでも任意であり、会員になったからといって、活動を強制されることはありませんが、「福祉のまちづくり」を実現するために、皆さまのご支援・ご協力をお願いしております。

平成29年度 会計決算の概要

| | 最終予算額 | 決算額 | 備考 |
|-----------|----------------|----------------|---|
| 事業活動収入 | 347,287,000 | 340,181,850 | 介護保険事業収入 208,943,044 受託金収入 63,135,191 障害福祉サービス等事業収入 33,237,063 経常経費補助金収入 22,433,724 会費・寄附金 8,532,598 事業収入 2,255,933 その他の収入等 1,644,297 |
| 施設整備等収入 | 0 | 0 | |
| その他活動収入 | 17,775,000 | 13,371,620 | 職員退職金、基金取崩 |
| 前期末支払資金残高 | 29,501,000 | 29,496,609 | 前年度繰越金 |
| 収入合計 | 394,563,000 | 383,050,079 | |
| 事業活動支出 | 365,025,000 | 346,475,279 | 人件費支出 275,198,601 事業費支出 37,740,908 事務費支出 25,241,304 共同募金配分金事業費 4,934,977 助成金支出 1,945,689 負担金支出 1,413,800 |
| 施設整備等支出 | 2,642,000 | 1,196,601 | 送迎車輛、物置 1,196,601 |
| その他活動支出 | 11,443,000 | 11,282,154 | 職員退職金積立、基金積立 11,282,154 |
| 予備費 | 1,543,000 | | |
| 支出合計 | 394,563,000 | 358,954,034 | |
| 当期末支払資金残高 | 前年度 29,496,609 | 当年度 24,096,045 | 前年度決算より5,400,564円の減 |

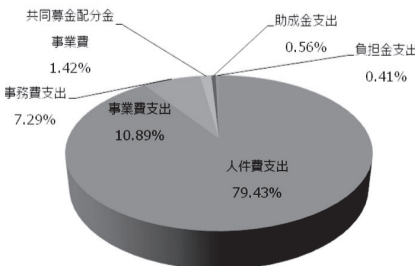
【事業活動収入内訳】

事業活動収入合計 3億4018万1850円



【事業活動支出内訳】

事業活動支出合計 3億4647万5279円



すその社協だより
 発行：(福)裾野市社会福祉協議会
 〒410-1117 裾野市石脇524-1福祉保健会館2F
 電話(055)992-5750/FAX(055)993-5909
 E-mail:info@syakyo-susono.or.jp・http://www.syakyo-susono.or.jp/

裏面 地域・在宅福祉活動について

社会福祉協議会の事業 (平成29年度実績)

※事業名後の()内は財源標記 ①:住民会費 ②:県社協受託金 ③:寄附金 ④:共同募金配分金 ⑤:事業料収入 ⑥:負担金収入 ⑦:県社協助成金

地域福祉活動

- (1) 広報活動 ①
社会福祉協議会の活動及び基本方針や活動報告を公開し、広くPRを行いました。
①その社協だよりの発行
年6回(年間発行部数115,200部)
②情報紙ぼらんていあの発行
年1回(年間発行部数19,200部)
③ホームページの管理
http://www.syakyo-susono.or.jp/
- (2) 社会福祉大会事業 ①
社会福祉への尽力者に対する顕彰並びに福祉講演会による福祉活動への参加促進を図るため、「社会を明るくする運動推進大会」と同日開催しました。また、静岡県健康福祉大会へ参加しました。
①第46回社会福祉大会
第67回社会を明るくする運動推進大会
②静岡県健康福祉大会
- (3) 福祉団体事業 ①・②
市内で活動する福祉関係団体との連携や事務補助・運営費等の支援を行いました。

◆福祉団体助成状況

| 助成団体・対象事業 | 金額 |
|--------------------|------------|
| 民生委員児童委員協議会運営費助成 | |
| 活動費(97人) | 436,500円 |
| 生活福祉資金貸付調査費(89人) | 267,000円 |
| 災害時個別支援計画活動費(89人) | 133,500円 |
| 身体障害者福祉会への助成 | 155,000円 |
| 青少年健全育成会への助成(4地区) | 120,000円 |
| 地区慰霊祭への助成(1柱/300円) | 197,100円 |
| 遺族会への助成 | 50,000円 |
| 精神障害者団体への助成 | 30,000円 |
| 合計 | 1,389,100円 |

- (4) 生活福祉資金貸付事業の状況 ②
生活の安定を目指して、低所得世帯・障害者世帯・高齢者世帯の自立を支援し、借受世帯の意思・主体性を重視する制度として、地域福祉の重要な手段の一つとして資金の貸付と償還事業を実施しました。

◆貸付状況

| 年度 | 相談件数 | 内貸付件数 |
|--------|------|-------|
| 平成29年度 | 19件 | 2件 |

◆平成29年度貸付の内容

| 貸付総額 | 貸付の主な内容 | |
|----------|------------|----------|
| 285,000円 | 緊急小口資金 | 90,000円 |
| | 福祉資金福祉費転宅費 | 195,000円 |

- (5) 災害見舞金 ④
災害により被害を受けた社協会員世帯に対して見舞金を支給しました。
◆平成29年度実績:1件(2万円)
- (6) ボランティア推進事業 ①・③・⑤
①ボランティア支援事業
ボランティア活動の円滑な推進のために、ボランティア保険への加入、ボランティアコーディネーターを配置し入門相談、活動上の相談、支援の依頼など相談活動と需給調整を行いました。
◆平成29年度ボランティア保険加入実績:776件
②ボランティア連絡会支援事業
市内のボランティアグループ及び個人ボランティアが協働して活動の振興を図ることを目的としたボランティア連絡会の研修会、視察研修の開催等の支援を行いました。
③災害ボランティア本部対応事業
裾野市災害ボランティア本部開設運営訓練
災害時に救援ボランティアの前線本部として機能できるよう、県総合防災訓練時に災害ボランティアコーディネーター等の協力により、災害ボランティア本部の開設運営訓練を実施しました。



④共催事業

- ◆サマーショートボランティア
静岡県ボランティア協会と協働し、中高生サマーショートボランティア活動の支援を行いました。
◆災害ボランティアコーディネーター研修会
静岡県外の災害ボランティアによる救援活動のため、静岡県ボランティア協会主催の図上訓練へ参加しました。

- (7) 日常生活自立支援事業 ②
認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等のうち判断能力が不十分な方が、地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき福祉サービスの利用援助等を行いました。
◆平成29年度契約者数:5件

- (8) 住民参加型在宅福祉サービス事業 ①・③・⑤
高齢者や障がい者など暮らしの中でちょっとした困り事がある家庭に対し、会員制による支え合いサービスとしてゴミ捨てや掃除などのサービスを提供しました。
◆利用状況
- | | 平成29年度 |
|----------|----------|
| 利用件数 | 331件 |
| 活動時間 | 235時間30分 |
| 活動者数(延べ) | 335名 |
- (9) フードドライブ事業(なし)
生活に困窮する世帯に対する食品(レトルト食品・缶詰・乾麺・米など)の寄贈を市民に呼びかけ、特定非営利活動法人「フードバンクふじのくに」が主催する、フードドライブ事業に協力しました。
- | 年度 | 夏の実績 | 冬の実績 |
|--------|---------|--------|
| 平成29年度 | 108.9kg | 80.9kg |
- (10) 子どもの居場所応援隊事業 ①・③・⑤・⑦
(平成29年度新規)
生活に困窮している世帯の小中学生を対象に、夏休みの思い出づくりのため食の提供を主に学習支援やレクリエーションなどを、3日間実施しました。

| 実施日 | 場所 | 参加者 |
|------------------------------------|------------------|---------------------|
| 8月21日 | 裾野市福祉保健会館 | 小学生 8名 ボランティア 8名 |
| 内容…学習、流しそうめん、車椅子体験、ビンゴゲーム | | |
| 実施日 | 場所 | 参加者 |
| 8月22日 | 裾野市福祉保健会館 | 小学生 9名 ボランティア 7名 |
| 内容…学習、お弁当(「やさしい食堂楽風」無償提供)、トランプ、輪投げ | | |
| 実施日 | 場所 | 参加者 |
| 8月23日 | 十里木キャンプ場及び福祉保健会館 | 小学生 9名 ボランティア 7名 |
| 内容…飯ごう炊飯(カレー)、すいか割り、入浴、折り紙、夕食(弁当) | | |



在宅福祉活動事業

- (1) 老人福祉事業 ①・⑥
一人暮らし高齢者を対象にボランティア(婦人会、赤十字奉仕団)の協力により給食会を年9回実施しました。
◆ふれあい給食開催状況
- | | 延べ人員 | ボランティア |
|------|------|--------|
| 29年度 | 555名 | 138名 |
- (2) 障がい者福祉事業 ③
障がいを持つ子どもたちの憩いの場として、障がいの子、障がいを持たない子が、おもちゃに囲まれながら、仲良く一緒に遊び、人と人のつながりを大切にできる子どもになれることを目指し、おもちゃ図書館を開館しました。
◆おもちゃ図書館利用状況
- | 29年度 | | |
|--------|--------|------|
| 開館日数 | 110日 | |
| 利用者数 | 子ども | 512名 |
| | おとな | 375名 |
| | 計 | 887名 |
| ボランティア | 計 | 350名 |
| 合計 | 1,237名 | |
- (3) 車椅子の貸出 ①・③・⑤
市内の車椅子利用希望者に最長3ヶ月で車椅子の貸し出しを行いました。
◆平成29年度実績:89件
- (4) 福祉車両の貸出 ①・③・⑤
市内に在住している公共交通機関を利用することが困難な車椅子利用者に対して、通院や社会参加の促進のために福祉車両の貸し出しを行いました。
◆平成29年度実績:58件



- (5) 福祉有償運送事業 ①・③・⑤
市内在住の要介護認定及び障害の認定を受けた方の社会参加促進のために登録制により移送サービスを提供しました。
◆登録状況
- | 年度 | 登録者数 | 内訳 | |
|----------|------|--------|------|
| 29年度 | 31名 | 身体障害者 | 6名 |
| | | 要介護認定者 | 17名 |
| | | 要支援認定者 | 8名 |
| 前年度末登録者数 | 379名 | 合計 | 410名 |

◆運送実績:1016件

次号 第2弾は・・・
・介護保険
・共同募金
・市受託事業
を掲載予定!

財政基盤の確立

住民主体の福祉活動を進める上で、自主財源は社会福祉協議会の自主性・主体性を高め、地域福祉の増進にふさわしい事業の実施と組織の運営に不可欠です。

①会費

7月から市民をはじめ、市内法人、事業所に対し募集を行い、会員数13,140会員となりました。

◆社会福祉協議会の会費の状況

| 区分 | 平成29年度 | |
|-------|----------|------------|
| 普通個人 | 12,823世帯 | 6,411,500円 |
| 会員団体等 | 102団体 | 308,000円 |
| 賛助会員 | 176名 | 176,000円 |
| 特別会員 | 39法人 | 390,000円 |
| 合計 | 13,140会員 | 7,285,500円 |

②寄附

年間を通じ、篤志家からの寄附をいただきました。

◆一般寄附

| 寄附者 | 件数 | 金額 |
|--------|-----|------------|
| 利用者の家族 | 2件 | 110,000円 |
| その他 | 75件 | 1,137,098円 |
| 合計 | 77件 | 1,247,098円 |

③補助金

市担当課と協議を行い、社会福祉法第92条第2項の規定に基づき、法人の運営に資する補助金、地域・在宅福祉推進のための補助金の支援を受けました。今後も引き続き支援を求めていきます。

◆裾野市補助金の状況

平成29年度:17,719千円

平成30年度ふれあい広場

民生委員児童委員企画 川柳大会

上位5首(応募作品85首)

① あれ・それ・これ・それでも通じて 皆笑う
中丸下区 芹澤 洋子

② にぎやかな 孫たち帰り あと寂し
深良地区 鈴木 克弘

③ 孫の手を 引いてるつもりが 引っ張られ
西地区 鈴木 六雄

④ 趣味あるさ テレビ・徘徊 医者ほしこ
本村下区 小澤 喜代夫

⑤ 長電話 こげたにおいで 火をとめる
和泉区 野際 ふみ家

- 昭和28年 「裾野市社会福祉協議会」発会
昭和46年 「第1回社会福祉大会」開催
昭和57年 「社会福祉法人認可」
昭和58年 「第1回ふれあい広場」開催
昭和63年 「社協だより」第1号発行
昭和68年 高齢者介護ホーム「いすみ荘」受託運営
平成2年 「心配ごと相談事業」から「総合福祉相談事業」改称
平成3年 「家庭奉仕員派遣事業」から「ホームヘルパー派遣事業」改称
平成7年 裾野市福祉保健会館に法人本部移転
「高齢者在宅介護支援センター」受託(平成25年廃止)
「デイサービスセンター」「いきいきホーム」受託
平成8年 「裾野市老人福祉センター」受託
「裾野市ボランティアセンター」受託
「ガイドヘルパー派遣事業」受託(平成26年6月業務廃止)
平成10年 「結婚相談事業」受託開始
平成11年 「第1次地域福祉活動計画」策定
平成12年 「生きがいデイ「あじさい」」受託
介護指定事業所
「裾野市居宅介護支援センター」設置
「裾野市ホームヘルプセンター」設置
平成13年 「デイサービスセンター」「すまホーム」設置
「手話講習会事業」受託
平成17年 民生委員児童委員協議会事務局を市入移管
障害児放課後児童教室「めだか」受託
平成18年 「第2次地域福祉活動計画」策定
第1期「いきいきホーム」指定管理者取得
通所介護事業所
「いきいきホーム」いすみ荘・すまホーム
平成21年 第2期「いきいきホーム」指定管理者取得
「総合福祉相談事業」から「生活なんでも相談事業」改称
「災害時要援護者避難支援計画」個別支援計画作成事業」受託
「介護予防事業」受託
「福祉有償運送事業」開始
平成23年 「北部地域包括支援センター」受託
「東日本大震災災害ボランティア本部職員派遣」
平成24年 「第3次地域福祉活動計画」策定
第3期「いきいきホーム」指定管理者取得
「日常生活自立支援事業」県社協から受託
平成25年 「裾野市ボランティアセンター」受託事業廃止
(相談・コーディネート継続)
「ふれあいサロン」重点事業に位置付
平成26年 障がい児通所支援事業所
放課後等デイサービス「めだか」開始
「視覚障がい者同行支援」開始
平成27年 障がい者(児)相談支援事業所
「サポーターセンター」(しゃきょう)開始
住民参加型在宅福祉サービス
「おひいさまサービス」開始
平成28年 「要約筆記者派遣事業」受託
「第4次地域福祉活動計画」策定
平成29年 障がい者支援「フーズ」開設
(相談支援・放課後等デイ・生活介護を一体化)
平成30年 生活困窮世帯における子どもの居場所支援事業
「みんなの家」開設
「西日本豪雨災害被災地災害ボランティア本部職員派遣」